

# 資格・免許取得

## 1. 小学校教諭一種免許状

(1) 「小学校教諭一種免許状」を取得するためには、以下の科目を履修して単位を修得する必要があります。

区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目			備考		
			授業科目	単位数 必修 選択				
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	くらしと日本国憲法	2				
	体育	2	健康体育法	2				
	外国語コミュニケーション	2	基礎総合英語	2				
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報科学	2				
合計	8単位以上		合計	8				
区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目			備考		
			授業科目	単位数 必修 選択				
教科及び教科の指導法に関する科目 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	30	国語	2		書写を含む		
	社会		社会	2				
	算数		算数	2				
	理科		理科	2				
	生活		生活	2				
	音楽		音楽	2				
	図画工作		図画工作	2				
	家庭		家庭	2				
	体育		体育	2				
	外国語		児童英語	2				
	国語（書写を含む。）		国語科指導法	2				
	社会		社会科指導法	2				
	算数		算数科指導法	2				
	理科		理科指導法	2				
	生活		生活科指導法	2				
	音楽		音楽科指導法	2				
図画工作	図工科指導法	2						
家庭	家庭科指導法	2						
体育	体育科指導法	2						
外国語	英語科指導法	2						
合計	30単位以上		合計	40				
区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目			備考		
			授業科目	単位数 必修 選択				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2				
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教育哲学	2	2			
	教育に関する社会的、制度的又は法的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教職論	2				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育社会学	2				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育心理学	2				
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	特別支援教育	2						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	教育課程論	2				
	総合的な学習の時間の指導法		道徳教育論	2				
	特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2				
	教育の方法及び技術		教育方法論	2				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用の理論と方法	1				
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	2				
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2				
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導論	1				
	教育実践に関する科目		教育実習	5	教育実習指導（小）	1		
			学校体験活動		教育実習Ⅰ（小）	2		
教職実践演習		教育実習Ⅱ（小）	2					
合計	27単位以上		合計	31	2			
区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	授業科目	単位数 必修 選択		備考		
大学が独自に設定する科目等	最低単位数を超えて履修した単位数 2単位以上	2	上記最低単位数を超えて履修した単位数 14単位分	14単位分			上記単位数に含まれているため、本区分での科目設定はない	
全体合計 67単位以上			全体合計			79単位		

(2) 「教育実習Ⅰ（小）」・「教育実習Ⅱ（小）」・「教職実践演習（小・幼）」を履修するための前提条件

履修科目	前提科目等	条 件
教育実習Ⅰ（小）	教職論	前年度までに単位を修得
	教育原理	
	教育心理学	
	【免許法施行規則に定める科目区分「教科に関する専門的事項」】 ・国語・社会・算数・理科・生活 ・音楽・図画工作・家庭・体育	前年度までに 6科目12単位以上を修得
	【各教科指導法】 ・国語科指導法・社会科指導法 ・算数科指導法・理科指導法	前年度までに単位を修得
	教育方法論	履修中または、 前年度までに単位を修得
	教育課程論	
	道徳教育論	
	教育相談	
教育実習指導（小）		
教育実習Ⅱ（小）	教育実習Ⅰ（小）	履修中であること
教職実践演習（小・幼）	教職実践演習（小・幼）以外の 免許状取得に必要な全科目	教職実践演習（小・幼） 以外の小学校教諭一種 免許状取得に必要な全 科目の単位を修得して いる、または履修中で小 学校教諭一種免許状取 得の見込みがある事

(3) 介護等体験について

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（介護等体験特例法）」により、義務教育諸学校の教員志望者（小学校又は中学校の教員免許状の取得希望者）は、7日間以上の介護等体験を行うことが義務づけられています。

この法律は、義務教育に従事する教員が個人の尊厳や社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性を考え、教員の資質向上及び義務教育の一層の充実を図る観点から、小学校又は中学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする者に、障害者、高齢者等に対する介護、介助、または障害者や高齢者との交流等を体験させることを趣旨としています。

本学では、7日間のうち、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間の体験を行っています。体験内容は、特別支援学校や社会福祉施設の教職員に必要とされる業務の補助（社会福祉施設の場合、障害者・高齢者等に対する介護、介助、交流等の他、清掃、洗濯を含む。）など、介護等体験を行う者の知識・技能の程度、体験を行う特別支援学校や社会福祉施設の種類・業務内容・状況に応じ、いわゆる見学ではなく、幅広い体験が想定されます。

## 2. 幼稚園教諭一種免許状

(1) 「幼稚園教諭一種免許状」を取得するためには、以下の科目を履修して単位を修得する必要があります。

区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	くらしと日本国憲法	2	
	体育	2	健康体育法	2	
	外国語コミュニケーション	2	基礎総合英語	2	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報科学	2	
合計	8単位		合計	8	
区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	左記に対応する本学開講科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	健康	16	保育内容（健康）	2	
	領域に関する専門的事項		保育内容（人間関係）	2	
	環境		保育内容（環境）	2	
	言葉		保育内容（言葉）	2	
	表現		保育内容（表現）	2	
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		
合計	16単位以上		合計	16	
区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	2科目より 1科目選択必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教育哲学	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教職論	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		保育者論	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育社会学	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育心理学	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	特別支援教育	2	
	幼児理解の理論及び方法		教育課程論	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育方法論	2	
			ICT活用の理論と方法	1	
教育実践に関する科目	教育実習	5	幼児理解	2	
	学校体験活動		教育相談	2	
	教職実践演習		教育実習指導（幼）	1	
		2	教育実習Ⅰ（幼）	2	
		2	教育実習Ⅱ（幼）	2	
合計	21単位以上		合計	21	4
区分	免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	左記に対応する本学開講科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
大学が独自に設定する科目等	最低単位数を超えて履修した単位数 14単位以上	14	音楽技術（基礎）	2	「大学が独自に設定する科目」から必修6単位選択4単位合わせて10単位以上 「大学が独自に設定する科目」の不足単位は、「領域及び保育内容に関する指導法に関する科目」または「教育の基礎的理解に関する科目等」の超過分にて充て。
			保育原理	2	
			発達心理学Ⅰ	2	
			子どもの保健Ⅰ	2	
			子どもの食と栄養	2	
保育の計画と評価	2				
合計	14単位以上		合計	6	4
全体合計		59単位以上	全体合計	51単位	8単位

# 1. 中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）

(1) 「中学校教諭一種免許状（保健体育）」「高等学校教諭一種免許状（保健体育）」を取得するためには、以下の科目を履修して単位を修得する必要があります。

区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2	
	体育	2	健康体育法	2	
	外国語コミュニケーション	2	基礎総合英語	2	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報科学	2	
合計	8 単位		合計	8	
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技	28	体育実技（陸上）	1	
			体育実技（球技Ⅰ）	1	
	体育実技（球技Ⅱ）		1		
	体育実技（体操）		1		
	体育実技（水泳）		1		
	体育実技（武道）		1		
	体育実技（ダンス）		1		
	体育原理		2		
	体育心理学		2		
	体育社会学		2		
	体育経営管理学		2		
	運動学（運動方法学を含む。）		2		
	運動生理学		2		
機能形態学	2				
公衆衛生学（含：予防医学）	2				
学校保健	2				
小児保健	2				
精神保健	2				
学校救急処置	2				
保健体育科指導法Ⅰ	2				
保健体育科指導法Ⅱ	2				
保健体育科指導法Ⅲ	2				
保健体育科指導法Ⅳ	2				
合計	28単位以上		合計	39	
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に関する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	教育原理	2	
			教職論	2	
			教育制度論	2	
			教育心理学	2	
			特別支援教育	2	
			教育課程論	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習（探究）の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	10	道徳教育論	2	
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	
			教育方法論	2	
			ICT活用の理論と方法	1	
			生徒指導論	2	
			教育相談	2	
教育実践に関する科目	教育実習 教職実践演習	5	教育実習指導（中・高）	1	
			教育実習Ⅰ（中・高）	2	
			教育実習Ⅱ（中・高）	2	
			教職実践演習（中・高）	2	
合計	27単位以上		合計	31	
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
大学が独自に設定する科目	最低単位数を超えて履修した単位 4単位以上	4	上記最低単位数を超えて履修した単位 15単位		本区分での科目設定はない

## 2. 養護教諭一種免許状

- (1) 「養護教諭一種免許状」を取得するためには、以下の科目を履修して単位を修得する必要があります。

区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目	単位数 必修 選択	
教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2	
	体育	2	健康体育法	2	
	外国語コミュニケーション	2	基礎総合英語	2	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報科学	2	
	合計	8単位	合計	8	
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
授業科目	単位数 必修 選択				
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学 (予防医学を含む。)	4	公衆衛生学(含:予防医学) 疫学	2 2	
	学校保健	2	学校保健 小児保健	2 2	
	養護概説	2	養護活動論	2	
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	健康相談	2	
	栄養学(食品学を含む。)	2	栄養学(含:食品学)	2	
	解剖学・生理学	2	運動生理学 機能形態学	2 2	
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	感染・免疫学 薬理学	2 2	
	精神保健	2	精神保健	2	
	看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	10	看護学概論	2	
			看護基礎技術	1	
			学校看護学	2	
			学校看護技術	1	
			学校救急処置	2	
学校救急処置技術			1		
看護実習指導	1				
看護実習	2				
合計	28単位以上	合計	36		
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
授業科目	単位数 必修 選択				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に関する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	8	教育原理	2	
			教職論	2	
			教育制度論	2	
			教育心理学	2	
			特別支援教育	2	
教育課程論	2				
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	6	道徳教育論	2	
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	
			教育方法論	2	
			ICT活用の理論と方法	1	
			生徒指導論	2	
教育相談	2				
教育実践に関する科目	養護実習 養護実習Ⅰ 養護実習Ⅱ 教職実践演習	5 2	養護実習指導	1	
			養護実習Ⅰ	1	
			養護実習Ⅱ	3	
			教職実践演習(養護)	2	
合計	21単位以上	合計	29 1		
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
授業科目	単位数 必修 選択				
大学が独自に設定する科目	最低単位数を超えて履修した単位 7単位以上	7	上記最低単位数を超えて履修した単位 16単位		本区分での科目設定はない

別表3 学則第43条第4項に定める養護教諭一種免許状の取得に必要な単位の履修方法

区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
			授業科目	単位数		
				必修	選択	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	くらしと日本国憲法	2		
	体育	2	健康体育法	2		
	外国語コミュニケーション	2	基礎総合英語Ⅰ	2		
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報科学	2		
合計	8単位		合計	8		
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
			授業科目	単位数		
				必修	選択	
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学 (予防医学を含む。)	4	公衆衛生学	2		
			疫学Ⅰ	1		
			地域看護概論	1		
	学校保健	2	学校保健学	2		
	養護概説	2	養護活動論	2		
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	ヘルスカウンセリング(含:健康相談活動)	2		
	栄養学(食品学を含む。)	2	栄養学(含:食品学)	2		
	解剖学・生理学	2	形態機能学Ⅰ	2		
			形態機能学Ⅱ	2		
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	感染・免疫学	1		
			薬理学	2		
精神保健	2	精神看護学概論	2			
看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)		10	看護学概論	2		
			基礎看護技術Ⅰ	2		
			基礎看護技術Ⅱ	2		
			クリティカルケア論(含:救急処置)	1		
			小児看護学概論	2		
			ヒューマンケアリング実習	2		
合計	28単位以上		合計	32		
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
			授業科目	単位数		
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に関する理解		特別支援教育	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目		6	道徳教育論	2	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			
		教育方法論	2			
		ICT活用の理論と方法	1			
		生徒指導論	2			
		教育相談	2			
教育実践に関する科目	5	養護実習指導	1			
		養護実習	4			
教職実践演習	2	教職実践演習(養護)	2			
合計	21単位以上		合計	29	1	
区分	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
			授業科目	単位数		
				必修	選択	
大学が独自に設定する科目	最低単位数を超えて修得した単位 7単位以上	7	上記最低単位数を超えて履修した単位 12単位	12		本区分での科目設定はない